



頻繁に実行するタスクおよび手順

この章は、次の内容で構成されています。

- [頻繁に実行する手順 \(1 ページ\)](#)
- [その他の手順 \(1 ページ\)](#)

頻繁に実行する手順

この項では、Cisco IMC Supervisor で頻繁に実行する手順にすばやくアクセスできます。参照先は、詳細な手順が説明されている本マニュアルの各項にリンクしています。

手順	参照先
へのログイン方法 Cisco IMC Supervisor	Cisco IMC Supervisor の起動
ライセンスのアップグレード方法	ライセンスの更新
にログイン ユーザを追加する方法 Cisco IMC Supervisor	ユーザ アカウントの作成
ラック グループの追加方法	ラック グループの追加
ラック アカウントの作成方法	ラック アカウントの追加

その他の手順

以降のセクションでは、Cisco IMC Supervisor を使用して実行するさまざまな手順について説明します。

ダッシュボード ビューの有効化

Cisco IMC Supervisor メニュー バーでダッシュボード ビューを有効にするには、次の手順を実行します。

手順

- ステップ1 アプリケーションにログインしているユーザ名をクリックします。ユーザ名はアプリケーションヘッダーの右端にあります。
 - ステップ2 [User Information] ウィンドウで [Dashboard] をクリックします。
 - ステップ3 [Enable Dashboard (in the top level menu)] チェックボックスをオンにしてダッシュボードを有効にします。
 - ステップ4 [Apply] をクリックし、ウィンドウを閉じます。
(注) メニューバーに [Dashboard] タブが表示されます。
-

追加ダッシュボードの作成

始める前に

ユーザ インターフェイスで [ダッシュボード (Dashboard)] を有効にしておく必要があります。

手順

- ステップ1 Cisco IMC Supervisor ユーザー インターフェイスにログインします。
デフォルトの [ダッシュボード (Dashboard)] 画面が表示されます。
 - ステップ2 [+] アイコンをクリックして新しいダッシュボードを作成します。
 - ステップ3 ダッシュボードの名前を入力します。
 - ステップ4 ダッシュボードのレポートを自動更新するには、[Automatic Refresh (自動更新)] を [ON (オン)] にします。
 - ステップ5 [Interval (間隔)] を分単位で設定します。ダッシュボードのレポートは、ここで設定した間隔に基づいて更新されます。
 - ステップ6 ダッシュボードウィジェットの [Widget Size (ウィジェット サイズ)] を設定します。
 - ステップ7 [送信 (Submit)] をクリックします。
-

ダッシュボードの自動更新の有効化

ダッシュボードに追加したレポートの自動更新を有効にするには、次の手順を実行します。更新率も定義できます。

手順

- ステップ1 メニューバーから [Dashboard] を選択します。
- ステップ2 [Dashboard] パネルで、[Automatic Refresh] オプションの横にある [OFF] をクリックします。
[Automatic Refresh] オプションが [ON] に変わり、[Interval] スライドバーが表示されます。
- ステップ3 [Interval] を使用して、更新率を設定します。
(注) 更新率は5分単位で最大60分まで設定できます。

ダッシュボードへのサマリーレポートの追加

すぐにアクセスできるようにサマリーレポートをダッシュボードに追加するには、次の手順を実行します。



- (注) サマリーレポートのみをダッシュボードに追加できます。

手順

- ステップ1 ダッシュボードに追加するサマリーレポートを参照します。
- ステップ2 レポートパネルの右上隅にある下向き矢印をクリックします。
- ステップ3 [Add to Dashboard] をクリックします。
(注) サマリーレポートがダッシュボードビューに対応している場合にのみ、[Add to Dashboard] オプションが選択可能になります。
- ステップ4 メニューバーから [Dashboard] を選択し、レポートがダッシュボードに表示されることを確認します。

ダッシュボードの削除

デフォルトのダッシュボードは削除できません。

手順

- ステップ1 Cisco IMC Supervisor ユーザー インターフェイスにログインします。
デフォルトの [ダッシュボード (Dashboard)] 画面が表示されます。

ステップ2 ドロップダウンリストをクリックし、作成したダッシュボードのリストを表示します。

ステップ3 ダッシュボード名の横に表示される [X] マークをクリックします。

ステップ4 ダッシュボードを削除することを確認します。

ダッシュボードが削除されたことを確認するメッセージが表示されます。

[Favorites] へのメニューまたはタブの追加

[Favorites] メニューにメニュー オプションまたはタブを追加するには、次の手順を実行します。

手順

ステップ1 [Favorites] メニューに追加するメニューまたはタブに移動します。

ステップ2 [Favorite] をクリックします。

(注) [Favorite] ボタンは、これに対応しているメニューまたはタブのみに表示されます。

ステップ3 [Favorite Report] ダイアログボックスで、[Menu Label] フィールドを編集できます。

ステップ4 [Save] をクリックします。

ステップ5 メニューバーで [Favorites] を選択し、新しいメニューが表示されることを確認します。

お気に入り

Cisco IMC Supervisor では、表形式レポートを表示する画面をお気に入りとしてマークできます。メニューバーで **[Favorites (お気に入り)]** を選択すると、お気に入りとして指定した画面が一覧表示され、これらの画面にすばやくアクセスできます。

レポート テーブル ビューのカスタマイズ

レポート テーブルのフィールドを追加または削除するには、次の手順を実行します。

始める前に

テーブルのカスタマイズに対応しているウィンドウでは、ページの右端に [Customize Table View] アイコンが表示されます。

手順

ステップ1 ページの右端で [Customize Table View] アイコンを見つけてクリックします。

ステップ2 [Customize Report Table] ダイアログボックスでは、次の操作が可能です。

- テーブルレポートのフィールドを表示するには、そのフィールドの横のチェックボックスをオンにします。
- テーブルレポートからフィールドを削除するには、そのフィールドの横のチェックボックスをオフにします。
- デフォルトのテーブルビューにリセットするには、[Reset to Default] をクリックします。

ステップ3 [保存 (Save)] をクリックします。

レポートのフィルタリング

ユーザ定義の条件に基づいてデータをフィルタリングするには、次の手順を実行します。

始める前に

データのフィルタリングに対応しているウィンドウでは、ページの右端に [Add Advanced Filter] アイコンが表示されます。

手順

- ステップ1** ページの右端で [Add Advanced Filter] アイコンを見つけてクリックします。アイコンをクリックするたびに、レポートテーブルの上部にフィルタ条件が追加されます。
- ステップ2** [Match Condition] ドロップダウンリストで、必要に応じて [Match All Conditions] または [Match Any Condition] を選択します。
- ステップ3** [Search in Column] ドロップダウンリストで、データをフィルタリングするためのフィールドを選択します。
- ステップ4** [Text] フィールドに、データをフィルタリングするための値を入力します。
- ステップ5** 複数のフィルタ条件がある場合は、すべての条件に対してステップ3とステップ4を繰り返します。
- ステップ6** [検索 (Search)] をクリックします。

レポートのエクスポート

PDF、CSV、XLS 形式でレポートデータをエクスポートするには、次の手順を実行します。

始める前に

レポートデータのエクスポートに対応しているウィンドウでは、ページの右端に [Export Report] アイコンが表示されます。

手順

ステップ 1 ページの右端で [Export Report] アイコンを見つけてクリックします。

ステップ 2 [Export Report] ダイアログボックスで、次の手順を実行します。

1. [Select Report Format] ドロップダウンリストから、[PDF]、[CSV]、または [XLS] を選択します。
2. [Generate Report] をクリックします。
3. レポートが生成されたら、[Download (ダウンロード)] をクリックします。

選択した形式のレポートが新しいウィンドウに生成されます。

ステップ 3 [Export Report] ダイアログボックスで [Close] をクリックします。

システム情報の表示

[System Information (システム情報)] 画面には次の情報が表示されます。

- プライマリ ノード
- サービス ノード
- DB ノード
- システム メモリ
- システム ディスク

この画面では、画面に表示されているデータを更新するか、画面に表示されるレポートの数を編集できます。

サイト マップ

[Site Map (サイト マップ)] オプションを使用すると、Cisco IMC Supervisor ユーザー インターフェイスで使用可能な主要なオプションをすべて確認できます。この画面から、オプションを選択して、関連画面に直接移動できます。たとえば、サイドペインで [システム (Systems)] > [ファームウェア管理 (Firmware Management)] を選択する代わりに、[サイト マップ (Site Map)] 画面の [システム (Systems)] で [Firmware Management (ファームウェア管理)] を選択できます。